

ため池整備事業/防災減災対策

整備前



整備後



ため池整備って？

ため池とは、農業用水を確保するために人工的に造成された池です。ため池整備事業は、老朽化しているため池の決壊を未然に防ぐため、補強工事等を行う事業です。

事業の内容

耐震対策：耐震性向上のためのため池の改修や補強、地震計等の管理施設の設置等を行います。

豪雨対策：ため池に流入する洪水を安全に流下させるための洪水吐の拡幅や堤体の嵩上げ等を行います。

老朽化対策：ため池の老朽化による堤体の漏水防止や堤体断面確保等を行う改修、付帯施設の整備等を行います。

廃止：貯水機能を廃止するための、堤体の開削、撤去、埋立等を行います。

事業の効果

防災・減災機能の強化

大規模地震や集中豪雨に対応可能になります。

管理の適正化・安全対策の強化

転落防止施設などの整備により安全性を高めます。

多面的機能の保全

生物の生息場所の保全、水辺空間を創出します。

被災リスクの削減

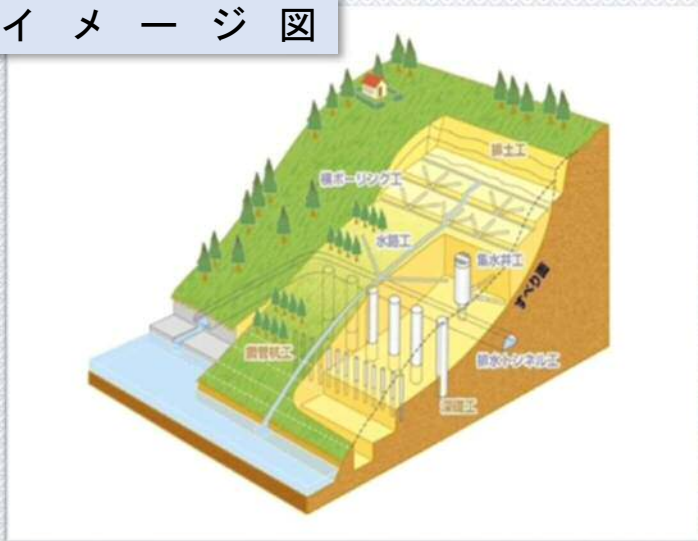
ため池管理の省力化

ため池利用の安全性向上

水辺環境の維持・創出

地すべり対策事業/防災減災対策

イメージ図



横ボーリング工



地すべり対策って？

地すべりとは、粘土質などの滑りやすい地層を境目に、その上部の地面が地下水の浸透などにより動き出して滑り落ちる自然災害です。地すべり対策事業は、地すべり災害による農地・農業用施設に対する被害を防止するため、農林水産省（農村振興局）の地すべり防止区域指定地内において、水路の整備、地下水の排除などを行う事業です。

事業の内容（一部）

- 削土工：地すべり斜面上部を除去することで地すべり活動を低減するとともに、削土後の法面を保護し、安定を図ります。
- 水路工：水路の設置により降雨等による地表水の浸透を防ぎます。
- 横ボーリング工：比較的浅い地下水を排除し、地すべり斜面に働く間隙水圧の低減や地すべり土塊の含水比低下を図ります。
- 集水井工：比較的深い地下水を排除し、地下水位の低下や地すべり活動の低減を図ります。

事業の効果

- 農地・農業用施設の保全
地すべり災害から農地・農業用施設を守ります。
- 安全な農村環境の創出
安心して農業を営める環境を創出します。

被災リスクの削減

安全・安心の確保